

協働と交流のつどい2018

協働する市民の市民による市民のためのお祭り!!

平成30年
10月7日(日)
10:00 ~ 15:30



金沢市役所庁舎前広場にて開催!!

市民活動団体、地域団体、学生団体、行政が一丸となって開催いたします♪
おいしい食べ物、楽しい体験ブース、団体の活動紹介など、様々な催し物があります。
ぜひご来場ください(^o^)

プログラムの詳細は金沢市のホームページに掲載されています。
また、facebook ページも設けていますので、こちらもチェックしてみてください。

協働と交流のつどい2018 [検索](#)

とっても楽しい
イベント!
みんな来てね~♡



「金沢市協働通信 いいね まちづくり」は私たちが発行しています!!

協働をすすめる市民会議

私たち協働をすすめる市民会議は、学識経験者、地域団体、学生団体、市民団体、公募委員で組織されています。
金沢市の協働をすすめていくために、意見を出し合ったり、施策を考えたりしています。委員が持っているノウハウや強みを生かし、互いに補い合って、まさに協働で会議を行っています。



実際の会議の様子

【発行元】協働をすすめる市民会議

【お問い合わせ先】

協働をすすめる市民会議事務局 (金沢市市民協働推進課内) ☎076-220-2026 kyoudou@city.kanazawa.lg.jp



金沢市協働通信

いいね まちづくり vol.3

特集

まちづくりサロンで語り合おう!

~みんなが意見を出し合える場 まちづくりサロン~

まちづくりサロンって??

議長がいて発表者が意見を述べるのではなく、グループに分かれ、付せんを使いながら全員参加で話し合っていくものです。グループごとに意見を発表し、発表されたアイデアの中から1人3票ずつ投票して、その話し合いの中の一番いい意見を決めていきます。

まちづくりサロンは何がいいの??

話し合いの場で、同じ人ばかりが発言している、意見も出さずマンネリ化している...という経験はありませんか?
まちづくりサロンは付せんを使いながらの話し合いなので、人前で意見を言うのが苦手...という方も意見を出しやすく、参加者全員で意見を出し合うことができます。

まちづくりサロンのイメージがわからない! どうやって開催するの? 次のページをチェック

まちづくりサロン

⇒自分たちの住む地域のことを自分たちで考える場

☺気楽に、楽しく、中身濃く、みんなで話し合い☺

うちの町会でもサロンをやってみたい…
だけど、どうしたらいいの？

まずはお気軽にご相談ください！

開催までの準備、流れ、当日の運営など、

サロン開催の専門家集団「**金沢ファシリテーターズ**」
が全力でサポートいたします♪

ご相談はこちらまで

平成30年9月30日金沢学生のまち市民交流館内にオープンする「金沢市市民活動サポートセンター」が皆様の活動をサポートいたします！

お気軽にご連絡ください。

☎076-220-2026



金沢ファシリテーターズ



仲間はまだまだたくさん！

金沢市の「協働のまちづくりファシリテーター講座」の受講生により結成されたサロン開催の専門家集団★市民団体、地域団体、会社員から行政職員まで、老若男女様々なメンバーがそれぞれの個性を生かして、サロンの開催をお手伝いします！

実際に地域で行われたサロン

まちづくりサロン in 森山児童館
「ボクと私の交通安全宣言」

Q1 なぜサロンを開催しようと思ったのですか？

〔森山児童館長 河村さん〕以下同じ)ふとしたきっかけで、協働のまちづくりファシリテーター講座を受講する事となり今年で4年目です。《楽しく対話する会議》にすっぽりはまり、それならとやってみました、気が付けば今回で5回目になります。

Q2 開催してみてどうでしたか？

わけもわからずに終わった初回、子どもが集まり過ぎた2回目、サロンの見本としての3回目、突然舞い込んできた4回目、そして切り口を少し変えてみた今回。参加者には喜ばれ、やれば必ず感動と再発見があります。



Q3 参加者の感想は？

「投票したり、みんなで考えたりして、とても面白かった楽しかった。(小学生)」「時間があつという間に過ぎました。」「このような行事を子どもの校下においても開催して欲しいと思います。」などと好評でした。

Q4 今後どうしていきたいですか？

老若男女・馬鹿者・よそ者入り乱れて【テーマ】について話し合う“理屈抜きに楽しい対話の文化”を金沢に広めて行きたいです。まずは、あなたの街の良い所を一緒に見直してみませんか。次に繋がる夢と希望が見つかったりしますから。

主催者：森山児童館長 河村さん



まちづくりサロン in 横川3丁目
「ちょっとうれしい○○があるまち」

Q1 なぜサロンを開催しようと思ったのですか？

〔前町会長 石田さん〕以下同じ)うちの町会は中央に高橋川が流れ、兩岸各々約100世帯あり、世代交代や住民の転入が増えています。「向う3軒両隣」意識を強める町会の防災計画や、「町の名前や顔が判らない」という声もあり、町会50周年を節目にまちづくり再考としてチャレンジしてみました。

Q2 開催してみてどうでしたか？

町会の参加者の募集、テーマ選びに少し苦労しましたが、金沢市や金沢ファシリテーターズの支援により、思った以上に活発な話し合いができたのが大変良かったです。



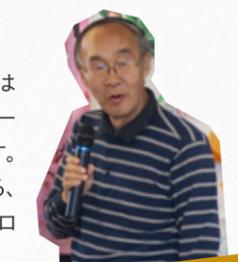
Q3 参加者の感想は？

町のシンボル高橋川について、町内の参加者は「単なる見慣れた空間」、町外の方には「緑豊かで貴重な水辺空間。身近に素敵な場所があるのは幸せ」と対照的な見方が印象深かったです。最初は緊張、最後は笑顔笑顔のサロンでした。

Q4 今後どうしていきたいですか？

高齢化の進行、空き家の増加等不確定要素はありますが、サロンのテーマ、参加者メンバーを変えて、また開催できればと思っています。できれば、この横川3丁目町会が故郷となる、この地で生まれ育った人達を中心となってサロンを開催できることを期待したいです。

主催者：前町会長 石田さん



まちづくりサロン in 問屋住宅町会
「町会を活性化するための楽しいアイデア集め」

Q1 なぜサロンを開催しようと思ったのですか？

〔町会長 山崎さん〕以下同じ)マンネリ化しがちな町会活動にもっといろいろな意見や発想を取り入れたいと考え、そのために多くの住民の皆さんが気軽に参加できて、しかも楽しんで話し合える場が体験できると考えたので、チャレンジしてみました。

Q2 開催してみてどうでしたか？

当初の心配をよそに、サロンは予想以上の盛り上がりで住民の皆さんも楽しんで話し合いをしていただけました。サロンに参加したことがきっかけで町会活動に協力してくれる方も現れてきています。



Q3 参加者の感想は？

「最初、ファシリテーターの方の異様なテンションに戸惑いましたが良かったです。」(40代男性)「外の寒さを感じないようなとても良い温かい雰囲気でした。」(30代女性)「アイデアを出す方法としてこの話し合いはいいなと思いました。」(50代男性)

Q4 今後どうしていきたいですか？

今回は勉強も含めて住民の皆さんにサロンを体験していただきましたが、これから町会活動を運営していく上で、多くの住民の皆さんにも関わっていただけるような町会を目指したいし、こうした取り組みを地域にも広げていきたいです。

主催者：町会長 山崎さん

